

Grand Opening: SHIRO Seongsu in Korea



速報：4月26日(土) 韓国・聖水に「SHIRO Seongsu」がオープン。 活気ある聖水の街にSHIROが韓国初上陸。

- 初日は多くのお客様にお並びいただき、通常のオープンより30分早く開店
- オープン2日間で韓国限定『スズラン』オードパルファンを約400本販売、ベストセラーに
- 韓国のみのスペシャルコンテンツであるハーブブレンダーラボは2日間で約130名のお客様がものづくり体験
- オープン2日間で約2,500名¹の来店客数のうち、購入客数は約1,300名 *1 入店カウンターによるもの
- オープン2日間の売上は約1億ウォン

株式会社シロは2025年4月26日(土) 韓国・聖水の街に韓国初となる「SHIRO Seongsu」をオープン。オープンから2日間で約2,500名のお客様にご来店いただき、1億ウォン(税込)の売上結果をもたらしました。オープン初日は11時の開店時間にもかかわらず、朝早くから多くのお客様にお並びいただき、入場制限をしながら予定よりも30分前にオープン。韓国でSHIROの出店を楽しみにお待ちいただいているお客様が多いことを実感する初日を迎えました。お待ちいただいているお客様には「SHIRO Seongsu」の想いを綴ったSHIRO PAPER KOREAをお渡しすると、熱心に目を通してくださるお客様が大勢いらっしゃいました。

1Fと2F、2Fのサンルームとテラスを含む店舗面積は約151㎡、うち売場面積約84㎡の「SHIRO Seongsu」は廃棄物を出さないお店づくりをしました。かつて工業地帯でレンガの建物が多く残るソンスの歴史的背景をリスペクトし、1Fのエントランスの右側にはレンガ工場で5回使ったら廃棄されてしまうというレンガを焼く土台を什器として設置。また、店内の什器はレンガをふんだんに使用しています。

Grand Opening: SHIRO Seongsu in Korea



聖水の歴史的背景をリスペクトし、レンガを什器としてふんだんに使った店内。

また、2Fの什器には、以前のテナントが残っていたミシンの脚の上にガラスを置いて、什器にしたり、木工工場が木に加工をするため、塗料を塗る時に使用していた架台も什器の脚にしたり。SHIRO 15年目の宣言にあるように、廃棄されるはずだったものに、少しだけのクリエイティブを加え、新たな役割を持つ什器へと生まれ変わらせることで、多くの人に親しみを持って使っていただけるものになりました。



2Fの店内の様子。みんなの工場と同様に SHIRO がおすすめする聖水の周辺のお店やスポットをおでかけカードにし、誰もが自由に持ち帰ることができる。

SHIRO STORE RELEASE ver.2

Grand Opening: SHIRO Seongsu in Korea



奥に見えるのはハーブブレンダーラボの様子。手前にあるガラス什器は木工工場の架台が什器の脚に生まれ変わった。

韓国では“幸福を運ぶ花”として知られるスズランの香りがオードパルファンとして登場。この韓国限りの限定アイテムは約400本ご購入いただき、2日間で最も多い販売本数を誇るベストセラー製品になりました。

また、体験型のショップが建ち並ぶ聖水の街にSHIROならではのスペシャルコンテンツとしてご用意したハーブブレンダーラボでは、約130名のお客様にもものづくり体験をしていただきました。お客様一人ひとりがご自身の好きな香りとハーブを選び、完成したオリジナルミストを嬉しそうに持ち帰られる姿が印象的でした。中でも、香りは韓国限定の香りのスズラン、ハーブブレンダーラボ限定のフィグや定番のホワイトリリーを、植物はローズマリーを選ばれるお客様が多かったようです。



「世の中をしあわせにすること」をはじめに、9つあるSHIROの信念がお店のあちらこちらに貼ってあるので、探してみるのも楽しい。

SHIRO

Grand Opening: SHIRO Seongsu in Korea



お庭づくりのワークショップでローズマリーを植える様子。成長していくローズマリーの姿を2Fのテラスやサンルームで見ることができる。

すでにSHIROをご存知のお客様も多く、SHIROが聖水の街にオープンしたことを喜んでくださるお声を数多くいただきました。今後は韓国でもSHIROの製品をつくるための素材探しのフィールドワークを重ね、韓国のお客様だけに留まらず、世界中のお客様にお届けできるものづくりをいたします。

SHIROはこれからも世界中のお客様に愛されるブランドを目指し、世の中をしあわせにするために歩み続けます。



「SHIRO Seongsu」のオープンに合わせ、SHIROの信念を表現するムービーをつくりました。SHIROのものづくりにおけるメッセージをビジュアルでお楽しみいただける映像です。ぜひ、上記QRコードからご覧ください。

Shop Information



店 名：SHIRO Seongsu
オープン日：4月26日(土)
住 所：57, Yeonmujang-gil, Seongdong-gu, Seoul, Korea
営業時間：11:00 - 21:00
韓国公式オンラインストア：<https://shiro-shiro.kr/>
NAVERスマートストア
SHIRO 公式ショップ：https://smartstore.naver.com/shiro_korea

SHIRO

SHIROについて

「自分たちが毎日使いたいものをつくる」というシンプルな想いからスタートしたコスメティックブランド。

自社内に開発から販売まですべての機能を持ち、創業当初からエンカルの信念に基づくものづくりを続けている。

厳しい自然が育んだ素材を国内外から見つけ出し、そのちからを最大限に引き出すスキンケア、メイクアップ、フレグランスアイテムを提案。

日本全国に直営店舗を展開するほか、ロンドンや台湾、韓国に実店舗を構え、米国では自社EC、中国では越境ECでの販売を行う。

製品に使う素材同様、厳選した食材を届ける食のセレクト[SHIRO LIFE]、素材の美味しさ料理で伝えるカフェ[SHIRO CAFE]、SHIRO が提案する美しさを最大限体感できるサロン[SHIRO BEAUTY]などの業態も展開。

2021年6月から、SHIROの創業地である北海道砂川市にて、工場の移転新設と市全体の活性化を目指すまちづくり「みんなのすながわプロジェクト」を推進。2023年4月に新工場と付帯施設を含む「みんなの工場」をオープン。

2024年4月、従来の方法とは異なる、森林環境に配慮した“森の都合に合わせた設計建築”を進め、一棟貸しの宿泊施設「MAISON SHIRO（メゾンシロ）」を北海道長沼町にオープン。ブランド誕生から15周年を迎えた2024年には、ものづくりとお店づくりの2つにおいて、すべての資源の価値を見つめ直す「SHIRO 15年目の宣言」を表明し、地球の未来のために廃棄物ゼロを目指すことに取り組む。

また、「SHIRO リユースプロジェクト」が始動。社会の新しい標準を創出するため、使用済みガラス容器と衣類を回収する。

2025年4月、韓国・聖水でフィールドワークを行い、歴史的背景をリスペクトしながら、既存の資源に少しのクリエイティブを加えたお店づくりを実現。

会社概要

企業名 : 株式会社シロ

所在地 : 〒107-0061 東京都港区北青山 3-6-7 青山パラシオタワー 8F

設立 : 1989 年 10 月 23 日

代表取締役 : 福永 敬弘（ふくなが たかひろ）

事業内容 : 自社ブランド「SHIRO」の企画、開発、製造、販売、
店舗運営（「SHIRO / 化粧品、雑貨」「SHIRO LIFE / 食物販」「SHIRO CAFE / 飲食」「SHIRO BEAUTY / サロン」）、SHIRO オフィシャルサイト / オンラインストアの運営、通販事業運営、
直営ホテルの運営（「MAISON SHIRO」「砂川パークホテル」）、
北欧インテリア雑貨の輸入、販売代理（「biotope」）

URL : <https://shiro-shiro.jp>

お問い合わせ先

シロ カスタマーサポート

E-mail: info@shiro-shiro.jp

SHIRO